

<トークセッション>

8月24日(土) 15:40-17:40 326 教室

哲学プラクティスの「実践」と「研究」

哲学プラクティスの実践と研究。両方している人もいれば、どちらかだけの人もあります。また、哲学の研究をしている人もいれば、していない人もいます。いろいろな人たちがかわることができることが、哲学プラクティスのよいところですが、それぞれの立場のちがいが、これまで摩擦や誤解の種となることもありました。そこでこのトークセッションでは、哲学プラクティスの実践と研究との関係をあらためて考えます。そのなかで、哲学プラクティス連絡会の意義や、日本哲学プラクティス学会との関係・交流の仕方などについて、あわせて考えられたらと思います。

～考えたいテーマ例～

- 哲学プラクティスの実践とその研究の関係について、どう思いますか？
- 哲学の勉強をしていないと、哲学カフェはできないのでしょうか？
- 哲学プラクティス連絡会は、今後どうなっていくべきでしょうか？

【企画&提題】

池田 喬 •「街場の哲学カフェ」 (2011-2016) • 日本哲学プラクティス学 会事務局(2018-) • 哲学研究・教育	尾崎 絢子 •「はなこ哲学カフェ」代表 • 子育てママ向け哲学カフェ • 保育と対話 • 体感する哲学 • 哲学の「て」も分かりません	木村 史人 • 企画発案者 •「Ris 哲」顧問 • 哲学教育(研究) • 哲学科教員
齊藤 充 • えんたらいふ代表 •「ねりテツ」運営 • カフェ藤香想との協同 • 福祉現場での対話実践	永井 玲衣 •「コアトークカフェ」運営 • 日本哲学プラ学会事務局 • 3年連続哲プラ連絡会事務局 • 哲学実践・哲学教育研究 • 若手哲学研究者	堀越 睦 • 理系男子 •「さろん」スタッフ • 哲学カフェ運営 • IT 関連会社員

【司会】

神戸和佳子(中学高校で哲学&対話、教育学研究お休み中?)

※このトークセッションでは、提題者からテーマの提案や簡単な意見を述べますが、主にフロアの皆様の間で自由に意見交換をする時間にしたいと思います。

※考えたいテーマについても、当日ぜひご提案ください。